

寒仕込み味噌作り体験会を開催しました！



2月18日と23日の二日間にわたり、中恵公民館で「寒仕込み味噌作り体験会」を開催し、谷地区内外から約50人の参加がありました。この事業は、世代間交流と食文化の継承を目的とし、かつては谷地区の多くの家庭で手作りしていた「自家製味噌」を、味噌作り経験者の指導のもと地元の食材で再現しました。



最後に田舎みそのだんご汁を食べました！

18日は、味噌作りの下準備として、地元産の米と麦を使って、米こうじと麦こうじを作りました。23日は、前日から煮た地元産大豆と18日に作ったこうじをまぜあわせました。出来上がった味噌は、3キロのタルに詰めて参加者が持ち帰り、約5か月かけてそれぞれの家庭で熟成させます。参加者からは、「最近話題のこうじ作りを体験することが出来てうれしい」「また参加したい」などの感想が聞かれました。

みんなで
つくろう！
未来の谷むら

たにむら通信

第19号

2024/3/14
谷むらづくり
協議会
広報部会



2月23日に、味噌作り体験会と同時開催で、由布市地域包括支援センターの指導による「認知症♥地域で見守り声かけ訓練」を行いました。日本の認知症高齢者の数は令和7年には65歳以上の高齢者の5人に1人に達することが見込まれており、認知症が原因で行方不明になられた方も年々増加しています。この訓練は、①地域の方が認知症を正しく理解し、②徘徊行動のみられる認知症の方に声をかけ、適切に対応し、行方不明になることを未然に防ぎ、③認知症になっても住み慣れたところで安心して暮らせる地域をつくることを目的にしています。



認知症♥地域で見守り声かけ訓練